

2021年度 人権連続講座

参加費：無料（1講座のみの参加でも可能です）

会場：クロスパル高槻（総合市民交流センター）

7階第702会議室*JR高槻駅中央出口南側出ですぐ

定員：各回50名（要事前申し込み・先着順）

手話通訳・要約筆記あり

申込：（一社）高槻市人権まちづくり協会（下記）まで

様々な人権課題をやさしく学ぶ講座

第1回

10月1日(金) 14時～【高齢】

おひとりさまでも在宅で死ぬか？安心のまちづくりのために

オンライン出演：認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長 うえのちづこ 上野千鶴子さん

長生きしたら最後に残るあなたは「おひとりさま」。いろいろなおひとりさまをいきいきと過ごせるように今から考えよう！自分らしい人生を送るために。



©菅野勝男

第2回

10月8日(金)14時～【メディア・リテラシー】

メディアの見方、付き合い方 ～メディア社会の歩き方～

NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所所長 にしむら ひさこ 西村 寿子さん

私たちはメディア社会を生きています。メディア・リテラシーは「メディア社会を生きる力」です。私たち一人ひとりが尊厳を持って自分らしく生きるために、メディア社会、メディア・リテラシーについて学びます。



第3回

10月15日(金)14時～【障がい】

デモ犬ジャーがやってくる～目が見えないって、真っ暗だけ？～

日本ライトハウス盲導犬訓練所 盲導犬歩行指導員 あかがわ よしこ 赤川 芳子さん

視覚障がいってどんなこと？白い杖を持っている人がスマホを利用しているのを見たことはありませんか？そういった方々が歩く方法や困ること、どんなふうに私たちが手助けできるのか？盲導犬はどんな仕事をしているのか、などをお話しします。



第4回

10月22日(金)14時～【依存症】

失敗によりそう ～もう一度が実現する社会へ～

木津川ダルク所長 かとう たけし 加藤 武士さん

意思が弱いから依存するのか、強い意思があれば依存から立ち直れるのか。簡単ではない回復への寄り添い方を学び、失敗から「もう一度」が実現できる社会について学びます。



第5回

10月29日(金)【部落問題】 よみがえる竹田の子守唄

元大阪人権博物館学芸員 おおた きょうじ 太田 恭治さん

フォークソンググループ「赤い鳥」で注目を浴びた「竹田の子守唄」。当時の子どもたちの生活を知り、この歌にこめられた彼女たちの思いを、ギター演奏とともにお話ししていただきます。



*新型コロナウイルス感染症のため開催が変更となる場合がございます。ご了承ください。

主催：高槻市 後援：高槻地区人権推進企業連絡会・三島地区人権擁護委員協議会高槻地区委員会

企画・運営、申込先：（一社）高槻市人権まちづくり協会

〒569-0071 高槻市城北町1-14-6 荒木ビル3階 電話 072(647)7825/FAX072(647)7233

